

事業評価調査(目的設定、中間評価、事後評価) (評価年度:令和7年度)

政策	8 環境・くらし		
施策	4 快適で質の高い生活環境を実現する		
方向性	④ 県民生活を支えるデジタル技術の普及促進と情報通信インフラの充実		
事業名	県・市町村によるDX推進事業	事業年度	R8 年度～ 年度
部局名	企画振興部	課室名	デジタル政策推進課
チーム名	調整・DX推進チーム		

1 事業実施の背景及び目的

人口減少や少子高齢化が進む中、市町村における質の高い行政経営に不可欠なDXの推進に向け、県から市町村へ外部のデジタル人材を派遣し、助言や技術的支援を行うほか、DX人材育成に向けた研修環境を提供する。

2 事業概要及び財源

(単位:千円)

	事業内訳	概要	令和8年度 予算額	令和7年度 決算(見込)額	最終年度 決算(見込)額
1	県・市町村によるDX推進事業	市町村のデジタル化・DXを支援するため、各種専門人材の派遣や育成を行う。	38,980		
2					
3					
4					
5					
その他合計 (件)					
財源内訳					
左の説明					
	国庫補助金		38,980	0	0
	県債				
	その他	市町村負担金	20,360		
	一般財源		18,620	0	0

3 事業の効果を把握するための手法及び効果の見込み

【指標Ⅰ】

指標名	DXを推進するための全体方針を新たに策定した市町村数(市町村)【成果指標】									
指標式	DXを推進するための全体方針を新たに策定した市町村数									
出典	デジタル政策推進課調べ									
把握時期	当該年度3月									
年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
目標a								2	2	2
実績b										
b/a								0.0%	0.0%	0.0%

【指標Ⅱ】

指標名										
指標式										
出典										
把握時期										
年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
目標a										
実績b										
b/a										

◎指標を設定することができない場合の効果の把握方法

①指標を設定することができない理由

②見込まれる効果及び具体的な把握方法(データの出典含む)

事業評価調査書(目的設定、中間評価、事後評価) (評価年度:令和7年度)

政策	10 その他政策			
施策	1 その他目指す姿			
方向性	① その他			
事業名	「県民が主役の秋田へ」共創アクション推進事業	事業年度	R8	年度～年度
部局名	企画振興部	課室名	総合政策課	
チーム名	計画・評価チーム			

1 事業実施の背景及び目的

複雑化・多様化する県民ニーズに的確に対応していくには、様々な主体が課題解決に参画し共創していくことが重要であることから、様々な主体が県のビジョンに自らの夢や挑戦を重ね合わせながら、2040年の秋田の姿に向かって共に取り組む環境を構築する。

2 事業概要及び財源

(単位:千円)

	事業内訳	概要	令和8年度	令和7年度	最終年度
			予算額	決算(見込)額	決算(見込)額
1	ブロードリスニング機能構築事業	県民意見の解像度を高めて県政に反映させるため、AI技術を活用して意見の分析等を行うほか、県民が意見を投稿・共有できるプラットフォームを設置する。	8,965		
2	地域共創空間構築事業	県民から集まった意見やアイデアを具体的な活動につなげるため、多様な主体が出会い、連携する地域共創空間を創出する。	8,404		
3	「2040年の秋田の姿」に向けた県民参加促進事業	総合計画の内容を「じぶんごと」として理解する機会を生み出し、共に取り組むきっかけをつくるための情報発信を行う。	2,578		
4					
5					
その他合計 (件)					
財源内訳		左の説明	19,947	0	0
国庫補助金		地域未来交付金	9,845		
県債					
その他					
一般財源			10,102	0	0

3 事業の効果を把握するための手法及び効果の見込み

【指標Ⅰ】

指標名	生み出された共創数(件)【成果指標】									
指標式	事業において生み出された具体的な共創(プレイヤー同士の連携・マッチング)による取組の数									
出典	総合政策課調べ									
把握時期	当該年度3月									
年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
目標a								10	10	10
実績b										
b/a								0.0%	0.0%	0.0%

【指標Ⅱ】

指標名										
指標式										
出典										
把握時期										
年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
目標a										
実績b										
b/a										

◎指標を設定することができない場合の効果の把握方法

①指標を設定することができない理由

②見込まれる効果及び具体的な把握方法(データの出典含む)